

REBORG-Z



新発売!



第54期 報告書

2018年4月1日

2019年3月31日



代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

村井 温



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第54期(2018年4月1日～2019年3月31日)の概況についてご報告申し上げます。

■ 事業環境について

当連結会計年度における我が国経済は、全体として緩やかに回復してきたものの、年明け以降中国経済の減速やIT需要の低迷等を背景に大企業の業況判断が悪化しました。

また、米中貿易摩擦や、中国経済の減速、英国のEU離脱問題をはじめとする欧州経済の混迷、半島情勢や中東情勢に見られる地政学的リスク、不安定な金融市場等を背景に、景気の先行き不透明感もさらに強まっています。

国内治安情勢につきましては、刑法犯認知件数は年々減少を続けているものの、アポ電強盗などの高齢者・障がい者等を狙った凶悪な犯罪や特殊詐欺、スニーカー犯罪、子どもや女性を狙った犯罪、繁華街での車の暴走事件などの身近な犯罪が後を絶たない状況です。

また、相次ぐ自然災害、国際テロ、サイバー犯罪や情報漏えい等、社会を取り巻くリスクは多様化しております。



代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

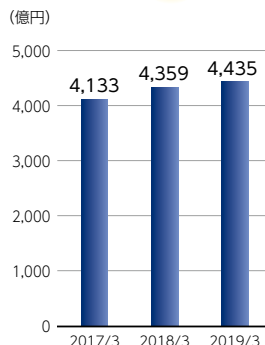
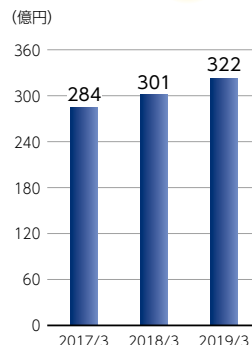
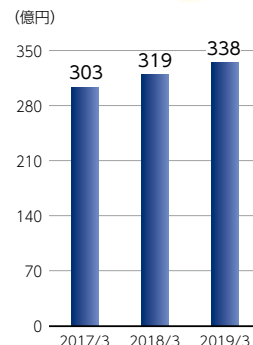
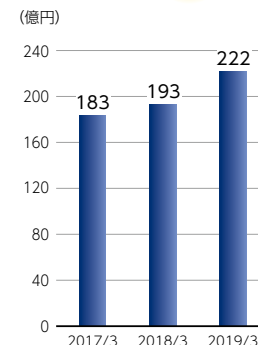
青山 幸恭

■ 決算概要について

このような情勢の中、当社グループは、2018年5月策定の中期経営計画「Grand Design 2020」に掲げたとおり、お客様と社会の安全・安心を支える「総合安全安心サービス業」を目指して、多様化・高度化する一人一人のお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、セキュリティ事業とその関連事業の進化・深化に取り組みました。

ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での実用化を目指し、当社グループでは、ウェアラブルカメラなどのICT機器を装着した警備員「ALSOKハイパーセキュリティガード®」をはじめ、センサーや監視カメラ、ロボットなどさまざまなICT機器を駆使して立体的・複合的に監視する「ALSOKゾーンセキュリティマネジメント®」等、会場スタッフ全員が「警備員の目」を持ち、セキュリティ共同体としてネットワーク化されてイベントの安全安心な遂行を支えるシステム等を導入予定であり、より迅速な、そしてより広範囲にわたる警備力の向上とコストの最適化を実現させるサービスの展開を図っていきます。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの

売上高 **4,435**億円営業利益 **322**億円経常利益 **338**億円親会社株主に帰属する当期純利益 **222**億円

連結業績は、売上高は4,435億35百万円(前期比1.7%増)、営業利益は322億80百万円(前期比7.2%増)、経常利益は338億81百万円(前期比6.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は222億69百万円(前期比15.1%増)となり、売上、利益ともに過去最高を更新しました。

■ 第54期の主な取り組み

主力のセキュリティ事業につきましては、侵入、火災、設備等の監視、管理を備えたスタンダードなセキュリティシステム「ALSOK-ST (スタンダード)」、スタンダードな機能に加え、画像監視、出退勤情報等の閲覧、設備の遠隔操作をWeb上で行える機能等を備えた「ALSOK-GV (ジーファイブ)」等の販売を推進しました。

また、立体的に監視エリアを設定でき、隙間のない監視が可能な「3Dレーザーレーダーセンサー」や複数のQRコード決済が可能な「ALSOK マルチQR決済ソリューション」、常駐警備の高度化・効率化を実現する新たな警備ロボット「REBORG-Z」等、お客様の様々なニーズに対応する新サービス・商品を順次発売しました。

そのほか、少子高齢化が進む社会に貢献するサービスとして、高齢者を見守る「HOME ALSOK みまもりサポート®」や地域見守りネットワークの構築を支援する「みまもりタグ」サービスの拡販に努めました。

総合管理・防災事業につきましては、グループ内での連携強化による各種施設の維持・管理・運営に関する総合的なマネジメントに注力し、介護事業につきましては、人手不足の中で職員の生産性向上や入居率の向上に取り組むほか、訪問医療マッサージを行う株式会社ケアプラスを連結子会社化し、事業体質の強化を図りました。

■ 今期の見通し

当社グループの第55期の連結業績予想は、売上高4,650億円(前期比4.8%増)、営業利益346億円(前期比7.2%増)、経常利益365億円(前期比7.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益230億円(前期比3.3%増)を見込んでいます。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

業務別の状況

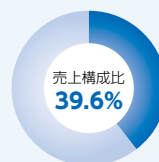
セキュリティ事業

機械警備業務



法人向けでは、侵入、火災、設備等の監視、管理を備えたスタンダードなセキュリティシステム「ALSOK-ST (スタンダード)」、スタンダードな機能に加え、画像監視、出退勤情報等の閲覧、設備の遠隔操作をWeb上で行える機能等を備えた「ALSOK-GV (ジーファイブ)」等の販売を推進しました。

個人向けでは、住宅向けスタンダードモデルである「ホームセキュリティBasic」に加え、「HOME ALSOK Premium」の販売を推進しました。



売上高

1,755 億円

前期比

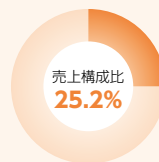
0.9%



常駐警備業務



人手不足の中で製造業等の警備業務アウトソーシングの動きや再開に伴う新築ビルの警備ニーズ等が強まり、大型オフィスビル等の長期常駐契約の受注が好調に推移しました。



売上高

1,119 億円

前期比

1.7%



警備輸送業務



金融機関におけるATM関係を含む総合管理等のアウトソースの受注が堅調に推移したほか、働き方改革の進展や人手不足を背景として、小売・飲食店等からの入(出)金機オンラインシステムの受注が好調に推移しました。



売上高

622 億円

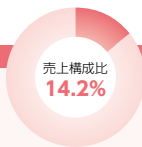
前期比

3.4%



総合管理・防災事業

グループ内での連携強化による各種施設の維持・管理・運営に関する総合的なマネジメント業務に取り組んだ結果、建物の総合管理や清掃業務等の受注が堅調に推移しました。



売上高

629 億円

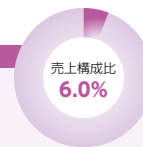
前期比

1.5%



介護事業

施設事業における入居率改善や株式会社ケアプラスの連結子会社化が売上に貢献しました。



売上高

265 億円

前期比

3.3%



連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

連結貸借対照表

	第54期 2019/3/31	第53期 2018/3/31
(資産の部)		
流動資産	208,047	194,533
現金及び預金	53,875	47,573
警備輸送業務用現金	72,546	68,715
受取手形及び売掛金	54,926	52,286
その他	26,946	26,184
貸倒引当金	△ 247	△ 226
固定資産	202,066	202,102
有形固定資産	89,442	91,246
無形固定資産	33,059	30,313
投資その他の資産	79,564	80,542
投資有価証券	41,649	42,597
その他	38,356	38,324
貸倒引当金	△ 441	△ 380
資産合計	410,113	396,635

(単位:百万円)

	第54期 2019/3/31	第53期 2018/3/31
(負債の部)		
流動負債	92,505	92,495
支払手形及び買掛金	22,993	23,420
短期借入金	12,320	14,435
未払法人税等	5,355	5,769
引当金	2,226	2,307
その他	49,608	46,561
固定負債	60,509	62,758
負債合計	153,015	155,253
(純資産の部)		
株主資本	238,097	223,010
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	34,243	34,243
利益剰余金	186,248	171,161
自己株式	△ 1,069	△ 1,069
その他の包括利益累計額	△ 5,015	△ 4,773
非支配株主持分	24,016	23,144
純資産合計	257,098	241,382
負債純資産合計	410,113	396,635

連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

	第54期 2018/4/1～ 2019/3/31	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31
売上高	443,535	435,982
売上原価	334,197	330,493
売上総利益	109,338	105,489
販売費及び一般管理費	77,057	75,378
営業利益	32,280	30,111
営業外収益	4,071	3,810
営業外費用	2,470	2,008
経常利益	33,881	31,913
特別利益	937	1
特別損失	345	74
税金等調整前当期純利益	34,474	31,841
法人税等	10,808	10,893
当期純利益	23,665	20,948
非支配株主に帰属する当期純利益	1,395	1,603
親会社株主に帰属する当期純利益	22,269	19,344

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	第54期 2018/4/1～ 2019/3/31	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31
当期純利益	23,665	20,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 1,119	56
為替換算調整勘定	△ 72	△ 61
退職給付に係る調整額	△ 146	4,462
持分法適用会社に対する持分相当額	20	108
その他の包括利益合計	△ 1,318	4,566
包括利益	22,346	25,514
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	21,021	23,761
非支配株主に係る包括利益	1,324	1,752

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第54期 2018/4/1～ 2019/3/31	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,771	25,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,911	△ 19,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,934	△ 13,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6	△ 7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,918	△ 7,064
現金及び現金同等物の期首残高	40,484	47,549
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	32	—
現金及び現金同等物の期末残高	43,435	40,484

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合(アニュアル)レポートなど、各種IR資料がご覧になれます。

<https://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

第54期 (2018年4月1日～2019年3月31日)	株主資本					その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	18,675	34,243	171,161	△1,069	223,010	7,358	△5,286	4	△6,850	△4,773	23,144	241,382	
当期変動額													
剰余金の配当			△6,176		△6,176							△6,176	
親会社株主に帰属する当期純利益			22,269		22,269							22,269	
自己株式の取得				△0	△0							△0	
自己株式の処分				0	0							0	
土地再評価差額金の取崩			△1,005		△1,005							△1,005	
連結子会社株式の取得による 持分の増減					—							—	
連結子会社の増資による持分の増減					—							—	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△1,042	1,005	△76	△128	△242	871	628	
当期変動額合計	—	—	15,087	△0	15,087	△1,042	1,005	△76	△128	△242	871	15,716	
当期末残高	18,675	34,243	186,248	△1,069	238,097	6,315	△4,281	△72	△6,978	△5,015	24,016	257,098	

個別貸借対照表

(単位：百万円)

	第54期 2019/3/31	第53期 2018/3/31
(資産の部)		
流動資産	129,016	118,717
固定資産	152,795	151,701
資産合計	281,811	270,418
(負債の部)		
流動負債	64,373	63,867
固定負債	24,680	26,187
負債合計	89,053	90,054
(純資産の部)		
株主資本	191,727	179,535
評価・換算差額等	1,031	828
純資産合計	192,758	180,363
負債純資産合計	281,811	270,418

個別損益計算書

(単位：百万円)

	第54期 2018/4/1～ 2019/3/31	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31
売上高	235,938	232,697
売上原価	171,798	169,862
販売費及び一般管理費	47,782	46,576
営業利益	16,357	16,258
営業外収益	9,313	8,546
営業外費用	1,345	1,083
経常利益	24,326	23,720
特別利益	847	1
特別損失	130	0
税引前当期純利益	25,043	23,722
法人税等	5,669	5,751
当期純利益	19,374	17,971

今後の大規模イベントへの対応

本年は「G20大阪サミット」、「ラグビーワールドカップ2019」を含む多数の大規模イベントが予定されており、警備業の実力が問われる重要な1年となります。

また来年には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されるため、ALSOKは、オフィシャルパートナー企業として、本番警備に向けて運用体制の強化を推進するとともに、警備共同企業体の共同代表会社として、警備要員の多数拠出および加入各社との連携強化を推進していきます。

2019年

- G20 大阪サミット
- ラグビーワールドカップ 2019
- ・2019年はこの他多数の大規模イベントが開催

2020年

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会
- ・オフィシャルパートナー企業として
→本番警備に向けての運用体制整備を強力に推進
- ・警備共同企業体(警備JV)の共同代表会社として
→警備要員の多数拠出および加入各社との連携を強化



スタッフ等連携システム

ALSOKは、大規模イベントにおいて、職員、ボランティアを含む会場スタッフ全員がスマートフォンの警備連絡用アプリで監視センターとつながる「スタッフ等連携システム」を開発しました。

スタッフの「ちょっとおかしい」「いつもと違うな」といった気づきをアプリ経由で監視センターにリアルタイムで集約させ、即座に最寄りの警備員が対応する仕組みを構築することで、会場スタッフ全員が「警備の目」を持ち、セキュリティ共同体としてネットワーク化されてイベントの安全安心な遂行を支えるシステムです。



新テレビCM紹介

ALSOK所属のアスリートとガードマンたちが暮らしの不安を次々と解決！新テレビCM「今こそ、おうちに。ALSOK ～家族～」篇が2019年4月より放映を開始しました。



ALSOKは東京2020オフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)です。


IoT機器との連携でセルフセキュリティを強化 家庭向けWebカメラ「HOME ALSOK アルボeye」ラインアップを拡充

ALSOKは、家庭向けセンサー付きWebカメラ「HOME ALSOK アルボeye」のラインアップを、2019年1月より拡充しました。IoT機器と連携可能なカメラ一体型ゲートウェイを新たに追加、マルチセンサーによりWebカメラから離れた部屋の状況を見守れるなど、セルフセキュリティ機能を強化しました。



カメラ一体型
ゲートウェイ

「HOME ALSOK アルボeye」は、お客様自身でご自宅を守る「セルフセキュリティ」商品です。外出先からスマートフォン等を利用してご自宅の様子をお客様自身でいつでも確認できるほか、侵入者を感知した場合は、お客様のスマートフォン等にEメールで画像とともに異常を通知します。



マルチセンサー
窓や扉の開閉、部屋の照度や温度を検知するマルチセンサーを組み合わせることで、Webカメラから離れた部屋の状況も見守ることが可能です。

スマートロック
スマートロックとの連携によりスマートフォン等から扉の施錠・解錠が行えるため、鍵をかけたか心配な時も専用のアプリから施錠できます。また、解錠時にはメールを送信することも可能です。

IoT連携機器



ALSOKの介護

ALSOKグループでは、首都圏、大阪・名古屋・仙台などの大都市圏で介護サービスを展開しており、現在の拠点数は340拠点、利用者数は約16,000人です(2019年3月末時点)。

在宅から施設までグループ全体で幅広いサービスを提供し、多様なお客様のニーズに対応可能な体制を整えてきましたが、昨今、健康寿命の延伸や身体機能改善に社会の関心が高まる中、訪問医療マッサージを提供するケアプラスを新たにグループ化しました。

今後さらなるサービス体制充実に向け、医療機関との連携強化等に取り組んでいきます。



■ グループ介護会社 拠点数

- ・株式会社ウイズネット
- ・株式会社HCM
- ・ALSOKあんしんケアサポート株式会社
- ・株式会社ケアプラス

施設サービス		施設サービス					訪問医療 マッサージ	合計
グループ ホーム	有料老人 ホーム	居宅支援	訪問介護	デイ サービス	訪問看護	その他		
83	52	51	87	28	4	13	22	340

ALSOKスポーツ活動

レスリング

天皇杯 平成 30 年度全日本レスリング選手権大会

2018年12月20日から4日間にわたり、駒沢体育館において天皇杯 平成 30 年度全日本レスリング選手権大会が開催されました。ALSOKからは7名の選手が出場し、伊調馨選手(女子フリースタイル57kg級)、高橋侑希選手(フリースタイル57kg級)、高谷惣亮選手(フリースタイル86kg級)、園田新選手(グレコローマンスタイル130kg級)が優勝、太田忍選手(グレコローマンスタイル60kg級)が2位、屋比久翔平選手(グレコローマンスタイル77kg級)が3位となりました。



伊調 馨 選手



高橋 侑希 選手



高谷 惣亮 選手



園田 新 選手

柔道

柔道グランドスラム大阪2018

2018年11月23日から3日間にわたり、大阪府においてグランドスラム大阪2018が開催されました。ALSOKからは4名の選手が出場し、向翔一郎選手(男子90kg級)が優勝、梅木真美選手(女子78kg級)が2位の成績を収めました。



向 翔一郎 選手



梅木 真美 選手

ウェイトリフティング

内閣総理大臣杯第55回全日本社会人ウェイトリフティング選手権大会

(2018年11月23日～25日)

山本 俊樹 選手 男子 94kg級 優勝
持田 龍之輔 選手 男子 105kg級 優勝

レディースカップ第10回全日本女子選抜ウェイトリフティング選手権大会

(2018年11月21日～22日)

松本 潮霞 選手 女子 69kg級 準優勝

大会
結果

ゴールボール

2018日本ゴールボール選手権大会

(2018年11月17日～18日)

ALSOKの若杉遥選手所属チーム「国リハLadiesチームむさしずく」が優勝

大会
結果

皆様の温かいご声援、誠にありがとうございました。

会社概要 (2019年4月1日現在)

社名: 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)
本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6
設立: 1965年7月16日
資本金: 18,675百万円
事業所: 本社・64支社・37支店・253営業所

取締役および監査役 (2019年6月25日現在)

代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO) 村井 温
代表取締役社長
最高執行責任者 (COO) 青山 幸恭
代表取締役副社長 栢木 伊久二
取締役 穂苅 裕久
取締役 村井 豪
取締役 野村 茂樹
取締役 八木 雅人
取締役 鈴木 基久
取締役 (社外) 岩城 正和
取締役 (社外) 小野 誠英
取締役 (社外) 門脇 英晴
取締役 (社外) 安藤 豊明
常勤監査役 高野 明
常勤監査役 (社外) 中野 慎一郎
監査役 (社外) 大岩 武史
監査役 (社外) 上野山 実

執行役員 (2019年6月25日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	常務執行役員	鈴木 一三
副社長執行役員	栢木 伊久二	常務執行役員	水谷 紀彦
専務執行役員	穂苅 裕久	執行役員	百武 尚樹
専務執行役員	村井 豪	執行役員	吉田 浩儀
常務執行役員	野村 茂樹	執行役員	小野 誠司
常務執行役員	八木 雅人	執行役員	吉本 康弘
常務執行役員	鈴木 基久	執行役員	熊崎 善夫
常務執行役員	重見 一秀	執行役員	高橋 賢
常務執行役員	熊谷 敬	執行役員	長嶋 義春
常務執行役員	岸本 孝治	執行役員	小森 篤

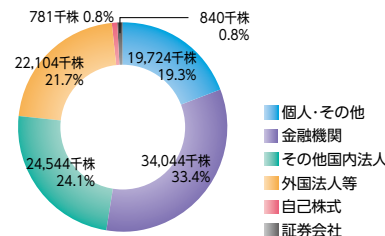
(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株
発行済株式の総数 102,040,042株
(自己株式 781,701株を含む)
株主数 13,876名
大株主(上位10名)

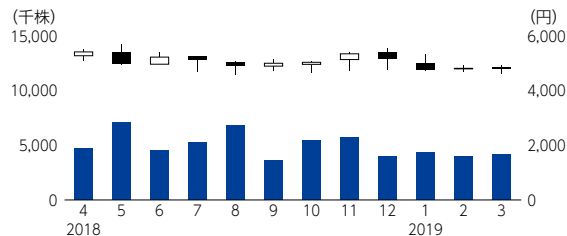
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
総合商事(株)	7,388	7.29
埼玉機器(株)	5,283	5.21
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	4,442	4.38
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	4,261	4.20
かまくら商事(株)	4,150	4.09
総合警備保障従業員持株会	4,138	4.08
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,542	3.49
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	3,110	3.07
きずな商事(株)	2,950	2.91
村井 温	2,885	2.84

注: 持株比率は自己株式(781,701株)を控除して計算しております。

所有者別状況(株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL : 03-5410-4428
E-mail : soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL : 03-3423-2331
FAX : 03-3470-1565
E-mail : alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOK ホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。